

## 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学第59回教育研究評議会議事概要

日 時 平成19年11月20日(火) 13:30~14:47

場 所 国際交流会館1階第1・第2会議室

出席者 潮田, 牧島, 小野, 伊藤, 中森, 島津, 三宅, 堀, 梅本, 吉田, 東条, 日比野及び水谷の各評議員

小島特別学長補佐, 寺野, 二木, 松澤, 本多の各学長補佐, 松村ナノマテリアルテクノロジーセンター長, 山本先端科学技術研究調査センター長, 宮田知識科学教育研究センター長, 安藤遠隔教育研究センター長, 落水インターネット研究センター長, 林保健管理センター長

### 議 事

#### <審議事項>

- 1 平成20年度国費外国人留学生(国内採用)の推薦について  
国際支援室長から,平成20年度国費外国人留学生(国内採用)について説明があり,審議の結果,これを承認した。なお,選考の基準について質疑応答があった。
- 2 教員の選考について  
学長から,知識科学研究科の教授1名及びマテリアルサイエンス研究科の助教2名,合計3名の教員選考について説明があり,投票の結果,上記3名について承認した。なお,審議の際に学長から女性,外国人の応募状況について質問があった。

#### <報告事項>

- 1 公的研究費の管理・監査のガイドラインへの対応について  
財務室長から,公的研究費の管理・監査のガイドラインへの対応について報告があった。なお,報告の際にこのガイドラインへの対応の重要性を鑑み,全学的な協力要請があった。加えて,学長より不正行為の防止策に関し,発注書,納品書,請求書等に同一番号を付与すること,謝金を支払う際には印鑑ではなく,本人に自署させること,物品の検収は事務局で行うことの実施状況について事務局へ質問があった。事務局から及びについては既に実施しているが,については検討中である旨の回答があったため,学長より次回の教育研究評議会において,特に  
について検討内容,対応策等を報告するよう指示があった。
- 2 次期中期目標・中期計画期間に向けての意見交換について  
特別学長補佐から,次期中期目標・中期計画期間に向けての意見交換について報

告があった。

3 総合研究実験棟の建設計画について

施設管理課長から，総合研究実験棟の建設計画について報告があった。なお，報告の際にエレベータの大きさ・位置等について質問があり，また，学長から本実験棟に対する要望があれば各研究科の意見集約担当者に申し出るよう発言があった。

4 連携講座の設置計画について

学生課課長補佐から，連携講座の設置計画について報告があった。

5 助教の人事発議に関する申合せについて

総務課長から，助教の人事発議に関する申合せについて報告があった。

6 教員の人事について

三宅マテリアルサイエンス研究科長，松村ナノマテリアルテクノロジーセンター長及び学長から合計4件の教員人事について報告があった。

7 受託研究の受入れ及び変更について

学術協力課長から，6件の受託研究の受入れ及び1件の変更について報告があった。

8 共同研究の受入れ及び変更について

学術協力課長から，5件の共同研究の受入れ及び3件の変更について報告があった。

9 奨学寄附金の受入れについて

学術協力課長から，一般区分5件，助成団体等区分1件の計6件の奨学寄附金の受入れについて報告があった。

<その他>

1 先端科学技術交流サロンの開催について

学長から，11月30日（金）に開催される先端科学技術交流サロンに対し，参加依頼があった。

2 次回の開催について

次回の教育研究評議会は，12月4日（火）の入学選抜委員会終了後，12月の定例教育研究評議会を12月18日（火）13時30分に開催することとした。